



四中だより

令和5年6月7日
荒川区立第四中学校
学校だより 第3号

校長講話（令和5年5月22日の朝礼にて）

5月15日より、暑い中運動会の練習を重ねてきました。校長室からは、いつも練習に励む皆さんの姿が見えました。3年生のムカデ競走は、練習が始まったばかりの頃は、進むのもやっとでしたが、徐々に、かなりのスピードで走れるようになり、転んだら先頭の生徒がけがをしてしまうのではと心配になるクラスもあったほどでした。

運動会を迎えるにあたっては、わくわくして楽しみな生徒もいれば、不安で仕方ない生徒もいたでしょう。自分が足をひっぱたらと思ってしまう生徒もいたかもしれません。しかし、運動会は、「みんなで協力すること」、「係の仕事に責任をもって取り組むこと」などの社会に出たときに必要な態度を養うことができます。また、集団行動や応援などを通して、皆さんの持っている力を、一緒に認め合うために行います。

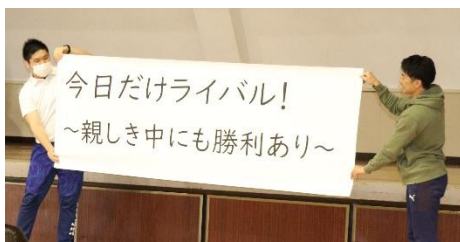
運動が苦手だから楽しめないのではなく、みんなのために持てる力で頑張るからいいのです。勝ててうれしい、負けて悔しい、それはみんな同じ気持ちです。でも、運動会の勝ち負けや成功失敗の気持ちはさほど長い時間の気持ちの変化ではありません。しかし、一緒に頑張って励まし合った友達との感動体験で得られた経験は、これからずっと続いていきます。

いよいよ、今週の土曜日は運動会です。各クラスでの取組での成果を発揮するときです。運動会は一人一人が、目標に向かって、自分自身の限界に挑戦している姿、それ自身が美しいと思います。自分ではなく、各色団を構成する仲間が、限界を超えて取り組んだ先にある達成感こそ、意義があります。友達の精一杯の頑張りを認め、大きな声援を送ってください。

さて、運動会を迎えるにあたり、先生からお願いをしました。先日の修学旅行で感動したことがあります。それは、広島でのテーブルマナー講座です。みんながマスクなしで、向かい合わせて、笑い、楽しみながら話している姿に心が熱くなりました。これまでずっと、黙食で向かい合わせにならずに過ごしていた皆さんにとってどれだけ貴重なことなのかよく分かりました。先生からのお願いは、運動会練習や運動会当日はぜひ、マスクを外してほしいと思っています。校庭で練習する姿を見て心配なのは、皆さんの身体です。先生方からマスクを外してくださいとお願いしても、未だに多くの生徒がマスクを着けたまま、運動会練習をしています。今となっては、外すことに抵抗がある生徒が多いのかもしれません。

みんなの顔が見える状態で運動会を実施してほしいと思っています。みんなが笑顔でいられる空間をつくりたいと思っています。

しかし最も重要なのは、皆さんの安全です。当日の天候はまだ分かりませんが、最近の気温を考えると、マスクを着用して、身体の熱を中にため込むことが大丈夫な状況にないのは想像ができます。安全のためにもぜひ、これから外に出て活動するときはマスクを外すようにしてください。



芸術的な感性を磨きました。

2年・D組 荒川区中学校/オーケストラ鑑賞教室 5月8日(月)

5月8日、荒川区教育委員会主催で、区立10中学校が参加する「オーケストラ鑑賞教室」(会場:東京文化会館大ホール)を実施しました。本校では、事前学習として、

- 「オーケストラについて」
- 「コンサートでのマナー」等の授業を行ってきました。

音楽をただ鑑賞するのではなく、事前に学習していたことや、音楽科の谷田部先生によるわかりやすい解説などが生かされた充実した鑑賞教室となりました。

地域行事に当日ボランティアとして参加しました

「親善スポーツ大会」 ボランティア参加 5月14日(日)

本校では、社会貢献活動・地域奉仕活動を奨励しています。今回は5月14日(日)に開催された青少年育成荒川地区委員会主催行事「第44回親善スポーツ大会」にボランティアとして4名の生徒が参加しました。この行事は、主に本校区の小学校(峡田小、第二峡田小、第三峡田小)の1~6年生を対象にしたイベントで、今回は80名あまりの児童の申込みがありました。四中生徒は当日ボランティア(各種目運営、参加者誘導)を担当しました。

参加児童や運営に携わる地域の方々とコミュニケーションをとりながら積極的に仕事に取り組みました。また、競技にも参加して、楽しみながらボランティア活動ができました。



校庭で「恐怖を直視」しました。

スケアード・ストレート(交通安全教室) 5月16日(火)

5月16日、荒川警察署・荒川区生活安全課・シャドースタントプロダクションの皆さまが来校し「スケアード・ストレート(交通安全教室)」を実施しました。これは、プロのスタントマンが交通事故を再現し、恐怖を目に焼き付けることを通して交通ルールを遵守する意識の大切さを学ぶことができる教育法です。

当日の校庭では、約10件の交通事故が再現されました。四中の勇気ある生徒たちも実際に自転車に乗り、正しい乗り方を学んでいました。



今年は3年生に挑みました。

運動会 D組全員リレー協力隊 5月11日(木)・22日(月)

本校の運動会の目的のひとつは「学年・学級の親睦及び友情を深める」ことです。各学年で学級別に赤、青、黄、緑のチームカラーを決めたり、学年を超えた同じ色の団による色別“団対抗”を行ったりするのもそのためであり、特別支援学級D組が緑団として交流していることもそのひとつです。今年度は「3年全員リレー」にD組チームとして参加することになりました。

しかし、D組は全学年で21人です。そこで1・2年生から“協力生徒”を募集しました。本番までに放課後、2回の合同練習会を実施、当日は、協力隊とD組がひとつのチームとなり、一丸となってリレーを走り抜いてくれました。



校庭に大きな声援が還ってきました

第75回 運動会 5月29日(土)

5月27日(土)、スローガン『今日だけライバル!~親しき中にも勝利あり~』のもと、第75回運動会を開催しました。5月8日に新型コロナウイルス感染症の感染法上の扱いが5類に変更となり、本校でも感染防止対策及び熱中症対策を十分に行ったうえで、可能な限りコロナ前の形態に近づけて実施しました。

生徒たちは、各競技・演技、また、係や応援などでそれぞれの役割を一所懸命に果たそうと、運動会の運営に貢献する姿がみられました。あっという間に閉会式を迎え「やり切った」という充実感とすがすがしさの中で、全校生徒が集った行事を終えました。



令和5年度 運動会 成績

学級対抗の部

	優勝	二位	三位	四位
1年	赤団A組(232点)	黄団C組(213点)	青団B組(208点)	
2年	青団C組(202点)	赤団A組(176点)	黄団B組(159点)	
3年	赤団C組(234点)	青団B組(196点)	黄団A組(196点)	緑団D組(108点)

※3年生の青団・黄団は、同点で2位。

総合(色)の部

優勝	二位	三位	四位
赤団(642点)	青団(606点)	黄団(568点)	緑団(324点)

都立大学の作業療法実習を受け入れました。

D組 都立大学 見学実習 6月5日(月)

6月5日、東京都立大学健康福祉学部作業療学科の3年生6名の見学実習を、D組で受け入れました。これは「作業療法士が実際に対象とする子どもたちの生活の場である学校教育場面を知ることは、作業療法士として欠かせないことである」という方針の下で、荒川区内小・中学校計7校で実施されたものです。実習に来校した6名は、D組の教室で生徒とともに生活し、生徒たちの特性に応じた働きかけの実際を学んでいました。この機会を「今後の医療、福祉、教育の連携体制について考える機会」として生かして欲しいと思います。(かぎかっこ内の文は「東京都立大学 見学実習要項」より抜粋しました。)



6月の行事					
日	曜		日	曜	
1	木	下田保護者説明会(2年) 清里保護者説明会(D組)	16	金	
2	金	教育実習(社)終	17	土	英語検定
3	土		18	日	
4	日		19	月	全校朝礼 安全指導
5	月	避難訓練	20	火	都学力調査(1年)
6	火	眼科検診 1:30 専門委員会	21	水	期末考査 清里移動教室始(D組) ㊦
7	水		22	木	期末考査
8	木	中央議会 3:30	23	金	期末考査 清里移動教室終(D組)
9	金	教育実習(養)終 都学力調査(2年) 漢字検定	24	土	
10	土		25	日	第73回社会を明るくする運動街頭パレード
11	日		26	月	あじさい読書週間始 水泳指導始
12	月	生徒朝礼 色覚検査(2年)	27	火	
13	火	D組説明会 10:50	28	水	領域テスト(3年) ㊦
14	水		29	木	
15	木		30	金	あじさい読書週間終 ビブリオバトル

㊦…四中寺子屋

【行事の詳細については、別途連絡いたします。】